



Seiju Toda 「HEIAN」 シリーズより

宮田まゆみ

笙リサイタル

魅る古譜と現代に生きる笙シリーズⅢ

0730 現代の笙

現代音楽の古典と世界初演

共演 ハープ・吉野直子

2016年7月30日(土) 14:00 開演

1112 古譜の笙

近衛家・陽明文庫所蔵古譜による「調子」全曲演奏

(東京学芸大学教授 遠藤 徹 監修)

2016年11月12日(土) 18:30 開演

\*開演時間が当初発表から変更になっていきますのでご了承ください

MUSICASA (ミュージカーザ) \* 開場は30分前

全自由席: ¥5,000 学生券: ¥3,000 2公演セット券: ¥8,000 \*学生券は東京文化会館チケットサービスのみの取り扱いです

MIYATA MAYUMI



宮田まゆみ

箏リサイタル

甦る古譜と現代に生きる箏シリーズⅢ

0 7 3 0

## 現代の箏

現代音楽の古典と世界初演

共演 ハーブ・吉野直子

2016年7月30日(土) 14:00 開演

夏の午後、2016年に誕生する  
新作4曲の世界初演と、  
現代音楽の古典を演奏します。

曲風の異なる4人の若手作曲家による作品で箏の様々な表情  
をお楽しみいただくとともに、これまで宮田が初演した中から  
現代音楽の古典ともいべき細川俊夫作曲の箏とハーブ二重奏  
「うつろひ」と、ジョン・ケージ作曲 箏独奏「One<sup>9</sup>」の2曲を  
あらためてお贈りします。

演奏曲目 曲順未定

伊藤弘之	箏とハーブ二重奏	2016 委嘱新作
徳永 崇	箏独奏	2016 委嘱新作
川上 統	箏とハーブ二重奏	2016 委嘱新作
斉木由美	箏独奏	2016 委嘱新作
ジョン・ケージ	「One <sup>9</sup> 」	1991
細川俊夫	「うつろひ」	1986



photo by Azuma Oda

### 宮田まゆみ

国立音楽大学ピアノ科卒業後、雅楽を学ぶ。古典雅楽はもとより、ジョン・ケージ、武満徹、細川俊夫など現代作品の初演も多く、小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラ、C. デュトワ指揮 NHK 交響楽団、A. プレヴィン指揮ニューヨーク・フィル、大野和士指揮 BBC 交響楽団ほか国内外のトップオーケストラと数多く共演。加えて H. ラッヘンマン作曲のオペラ『マッチ売りの少女』への出演、パリの秋芸術祭、ウィーン・モデルン、ルツェルン、タンゲルウッドなど各国の音楽祭への出演、東京、ニューヨーク、ミラノ、アムステルダム、ウィーン、ローマなどでのリサイタルと幅広く活躍している。芸術選奨文部大臣新人賞、中島健蔵賞、佐治敬三賞など受賞。国立音楽大学客員教授。

### 吉野直子

日本が誇るハーブの国際スター。第9回イスラエル・コンクールに17歳で優勝。ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管等トップ・オーケストラ、小澤、アーノ・コンクール、ブレーズ、アバド他世界的指揮者と共演。ウィーン、ロンドン、ニューヨークなど世界各地でリサイタルも行っている。



photo by Akira Muto

1 1 1 2

## 古譜の箏

近衛家・陽明文庫所蔵古譜による「調子」全曲演奏

(東京学芸大学教授 遠藤 徹 監修)

2016年11月12日(土) 18:30 開演

秋の宵、近衛家伝来の資料を保管する  
陽明文庫所蔵の古譜による「調子」全6曲を  
初演します。

「調子」は、各調の前奏曲のような役割をする曲として、現在も古典雅楽の中で演奏され続けています。現行の「調子」は舞楽の時などに複数の楽器で吹き交わされるのが常ですが、陽明文庫所蔵楽譜をはじめとした古譜を見ると細かい奏法が書き込まれているものも多く、現行と比べるとより独奏曲としての性格が強かったようです。12世紀から16世紀にかけての日本。世界の音楽史から見ても特異な、独立した器楽演奏が存在していました。その新鮮な魅力をどうぞお楽しみください。

演奏曲目

雙調調子(そうじょうちょうし)	平調調子(ひょうじょうちょうし)
太食調調子(たいしきょうちょうし)	黄鐘調調子(おうしきょうちょうし)
壹越調調子(いちこつちょうちょうし)	盤渉調調子(ばんしきょうちょうし)



〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1  
Tel.03-5454-0054 Fax.03-5454-0053

〈チケットお申し込み〉  
イープラス <http://eplus.jp>

チケットぴあ  
0570-02-9999  
(Pコード: 単券 294-603、2公演セット券 782-116)  
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

○未就学児童の入場はご遠慮ください。 ○やむをえない事情により  
内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い  
戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

〈主催〉  
甦る古譜と現代に生きる箏実行委員会  
〈お問い合わせ〉  
AMATI 03-3560-3010  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-5-S201  
<http://www.amati-tokyo.com>  
〈助成〉  
公益財団法人朝日新聞文化財団  
〈協力〉  
戸田正寿、佐藤のぞみ(ish)、大坪輝央